

報告事項は1件で、1月25日及び2月25日に開催された東京都市長会関係の主な審議内容について、ご報告申し上げます。

はじめに、1月25日に開催された平成27年度第7回東京都市長会についてです。

まず、東京都等からの連絡事項4件について報告いたします。

1件目は、青少年・治安対策本部から、「東京都子供・若者計画の策定に至る経緯と今後の展開」について説明がありました。

本計画は、子ども・若者育成支援推進法第9条に基づき、都道府県子ども・若者計画として、「東京都長期ビジョン」との整合性を図り、様々な分野の計画等の中から子供・若者の育成支援に関わる施策等を集めて一覧化し、都における取組・現状を示すとともに、今後の施策の枠組みづくりを推進する5年間の計画であるとのことでした。

2件目は、総務局から、「災害時都民台帳システム（仮称）等」について説明がありました。

国と都は共同で「被災者生活再建支援システム」を平成23年に開発しましたが、都内区市町村では予算面から導入が進んでいないとのことでした。

そのため、このシステムをクラウド型に発展させ区市町村が共同で利用できる「災害時都民台帳システム（仮称）」を構築し、スケールメリットにより費用負担の軽減等を図っていき、平成30年度から運用の開始をしたいとのことでした。

3件目は、都市整備局から、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）（案）」について説明がありました。

本方針の中間まとめは、議会にも報告させていただいておりますが、昨年12月に方針案がまとまり、盛り込まれた優先整備路線は、東京都施行137路線、区市町施行161路線、その他17路線、計315路線、総延長223kmとなっております。

本市に関係するものとして、南多摩尾根幹線の2箇所について優先整備路線に位置付けられております。

4件目は、後期高齢者医療広域連合から「平成28・29年度保険料率案及び平成28年度予算(案)の概要について」説明がありました。

まず、保険料率案は、区市町村による特別対策の継続や財政安定化基金の活用による保険料の増加抑制に努め、均等割額が42,400円、所得割率が9.07%、一人当たり平均保険料見込額は95,492円となりました。

平成28年度予算(案)の概要は、一般会計予算の規模で44億3,518万4千円、前年度比2.1%減、特別会計予算の規模で1兆2,425億7,840万4千円、前年度比0.8%増となっています。

続いて議案審議事項4件の審議が行われ、主な議案3件について報告します。

議案第1号の「東京都市長会役員を選任について」は、昨年12月に監事であった小金井市長の退任に伴い、新たに監事には町田市長が選任され、これに伴い、政策調査特別部会部会長には東村山市長が、総務文教部会部会長には国立市長が、それぞれ就任することに決定しました。

議案第2号の「平成27年度施策の見直しの取扱い」については、平成27年10月26日の市長会議において東京都から提案のあった「中等度難聴児発達支援事業」は、厚生部会長の福生市長から協議結果の報告があり、「包括補助後も事業執行に支障のないよう、必要な補助水準を維持すること」の条件を付して東京都の提案を了承し、合意することが承認されました。

議案第4号の「各種審議会委員等の推せん」については、原案のとおり承認されました。

なお、私は、引き続き東京都卸売市場審議会委員に推薦されることになりました。

続いて、2月25日に開催された平成27年度第8回東京都市長会についてです。

まず、東京都等からの連絡事項が7件あり、主な事項3件について報告いたします。

1件目は、日本赤十字社東京都支部から、「平成28年度赤十字活動資金のお願い」について説明がありました。平成28年度の活動資金のお願いしたい額は、東京都支部全体で、前年と同額の11億8千万円、うち多摩市分は、463万6千円となっています。

2件目は、総務局から、「新たな多摩の振興策の検討」について説明がありました。

「新たな多摩のビジョン」を策定してから3年が経過する中で、オリンピックの開催決定などの状況変化を踏まえ、新たな振興策の検討に着手し、平成29年を目途にとりまとめるとのことです。

3件目は、生活文化局から「共助社会づくりを進めるための東京都指針及び東京都多文化共生推進指針」について説明がありました。

この二つの指針は、オリンピックの開催に向けて策定されたものであり、ボランティア文化の醸成や外国人との多文化共生を進めるために策定したとのことです。

続いて議案審議事項5件の審議が行われ、主な事項2件について報告いたします。

議案第3号の「平成28年度東京都市長会一般会計歳入歳出予算（案）」については、原案のとおり承認されました。予算の規模は、4億7,208万1千円で前年度に比べ3,223万5千円の減となっています。

議案第5号の「平成27年度東京都市長会政策提言」については、政策調査特別部会から、平成27年度政策提言「多摩地域における誇るべき文化とは～生活文化の更なる発展・深化を目指して～」について説明があり、承認されました。

そのほか、議案第1号「平成28年度東京都市長会事業計画（案）」、議案第2号「平成28年度東京都市長会主要行事日程（案）」、議案第4号「各種審議会委員等の推せん」については、原案のとおり承認されました。

以上をご報告申し上げ、市長行政報告と致します。

(平成28年第1回多摩市議会定例会)